

科目名	特別講義 Special lecture			担当教員	中山 純平 (窓口教員 村上幸一)						
学年	5	学期	集中	科目番号	09319	単位数 1					
分野	専門	授業形式	講義・演習	履修条件	選択						
学習目標	目標区分 (B-2) : 専門基礎知識－専門基礎工学を身に付け応用できる。 Java 言語を使用してオブジェクト指向プログラミング(OOP: Object Oriented Programming)に必要な基礎知識について講義・演習を実施する。特に、オブジェクトとは何か、カプセル化、継承、多様性などの概念について理解を深める。本講義では、Java 言語の基本的な文法を理解した上でネットワークプログラミングを行い、より深い理解を目指す。										
進め方	講義に加え、プログラム作成などの演習を通して、Java 言語の文法の理解を深めよう配慮する。										
学習内容	学習項目 (時間数)			合格判定水準							
	1. ガイダンス(1) 2. オブジェクト指向(2) 3. Java 言語の概要と開発環境のセットアップ(1)			<ul style="list-style-type: none"> <li>Java 言語の特徴と、開発環境について理解し説明できる。</li> </ul>							
	4. 基本的なプログラム(1) (1) 変数、数値型、文字、文字列 (2) 配列、多次元配列			<ul style="list-style-type: none"> <li>型と配列を理解し説明することができる。</li> </ul>							
	5. 演算子 (1) 算術演算子、比較演算子、論理演算子 (2) 演算子の優先度			<ul style="list-style-type: none"> <li>演算子を理解し、優先度に基づいた使用ができる。</li> </ul>							
	6. 制御文(2) (1) 条件分岐 (2) 繰り返し			<ul style="list-style-type: none"> <li>条件分岐、繰り返し文を理解し説明できる。</li> </ul>							
	7. クラスの基礎(1) 8. クラスの継承(1) 9. インタフェース、抽象クラス、多態性(2)			<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスの継承を理解し、継承を定義できる。</li> <li>修飾子を理解し、適切な修飾子を適用できる。</li> <li>抽象クラスとインターフェースの特性を理解し説明できる。</li> <li>多態性を理解し、説明できる。</li> </ul>							
	10. ファイルとストリーム(1) 11. パッケージの利用(1) 12. 総合演習 (2)			<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイルへの文字／バイナリの読み書き方法を理解し説明できる。</li> <li>パッケージを理解し説明できる。</li> </ul>							
	期末試験										
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>小テスト、レポートにより評価する。</li> </ul>										
関連科目											
教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>参考書：「Java の絵本」 (株)アンク著</li> </ul>										
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>本科目の単位は、高等専門学校設置基準第17条第4項により認定される。</li> </ul>										